

クラウドを活用し維持管理を起点とした継続的なストックマネジメント実現システムの 実用化に関する実証事業

事業実施者

メタウォーター・池田市・恵那市共同研究体

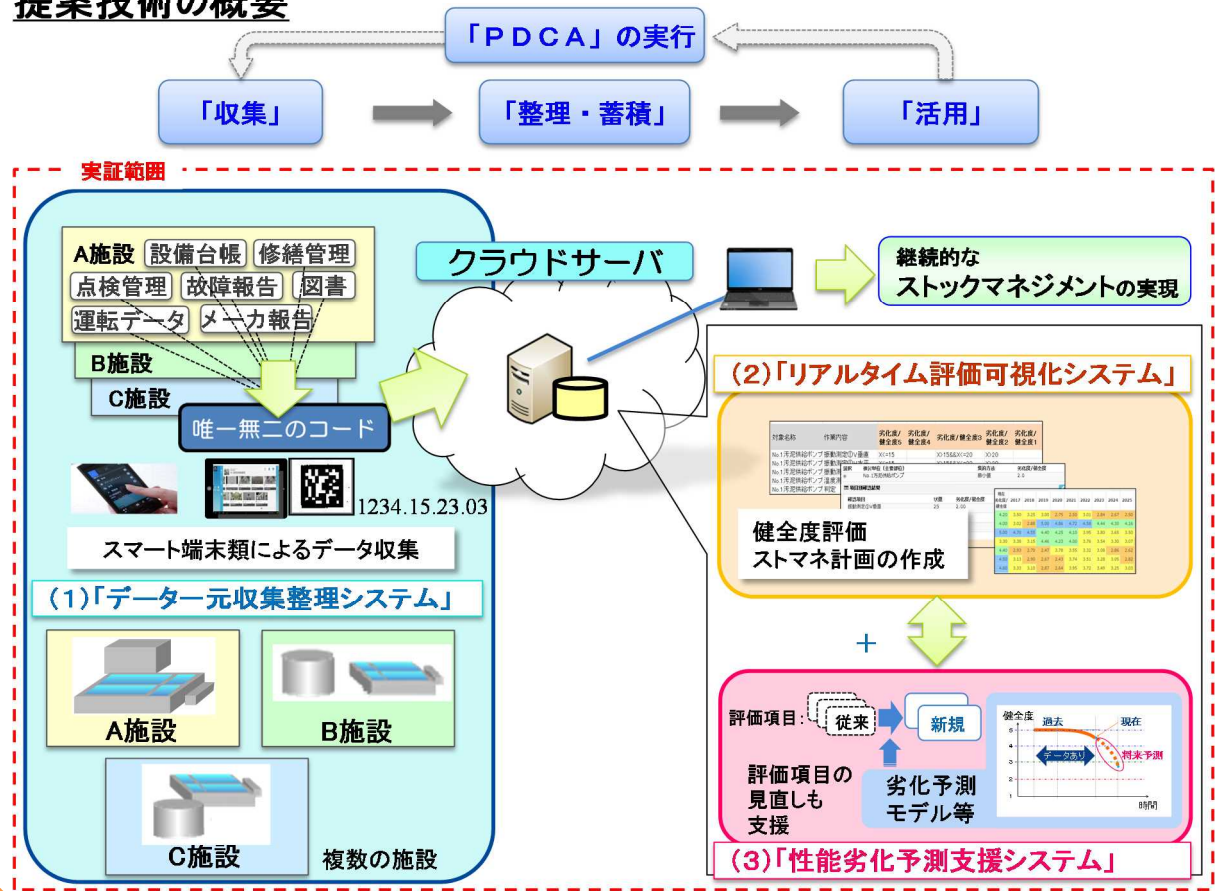
実証フィールド

大阪府池田市下水処理場、岐阜県恵那市浄化センターほか5施設

実証概要

下水道施設における設備・機器の様々な点検結果等の維持管理データを、ICT・クラウドを用いて一元的に収集・整理(蓄積)して活用することで、効率的かつ継続的なストックマネジメントが実現できることを実証する。

提案技術の概要



提案技術の革新性等の特徴

クラウド上に構築された本提案システムを構成する3つの要素技術

- (1) 「データ一元収集整理システム」
様々な場所・種類の維持管理データの収集・整理の効率化及び一元的管理を実現
- (2) 「リアルタイム評価可視化システム」
収集・整理されたデータを用いた健全度の評価・可視化を連続的に実施
- (3) 「性能劣化予測支援システム」
データ解析を通じた劣化予測パターンの作成や簡便な健全度評価指標抽出による劣化予測

通常業務の一環で得られる情報を活用し、PDCAが回せることで、効率的かつ継続的なストックマネジメントを実現。